

清らかな水
と澄んだ空

自然をこわさず
ゴミを出さない町

きれいな所
と皆さん
ほこしい町

山も海も
元気に
なっている。

あふれる
自然をいつも
身近で
楽しめる

自然にあふれて
いる遊び場が
沢山できている。

世界一
クリーンで
エコな都市

山と川と海
きれいな
西宮にしよう!

美しい自然を
いつまでも
守りたい

ゴミを減らす
工夫と努力を
続けている。

子ども達が
元気に遊ぶ
自然いっぱい
の西宮

ちょっとした
みんなの気配り
にしよう

たった1つが
ない地球
みんな
守ろう!

エコ生活を
実践しよう。
まわりの
自然を守ろう。

みんなと
自然が友達に
なろう!

まわりの
自然が
あふれている

メッセージが創る 西宮の未来

空気が
おいしいまち

山と川と海
光り輝く
まち!

いつでも
帰れるまち、
いつまでも
誇れるまち

山の緑と
海の青に
子どもの笑顔が
映えるまち

みんなが
エコ活動に
取り組んで
いる!

人と自然が
ふれあう町
西宮!

自然災害に
強い町で
あってほしい!

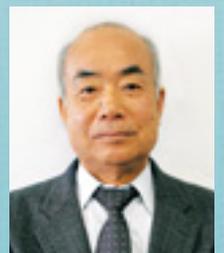
魚が気持ち良く
住める
きれいな川
がある!

自然豊か
な町でありたい。

自然の恵み
みんなが暮らしたい
西宮

目標を立てて地域環境を管理し、多様な環境を保全しよう

環境学習都市宣言10周年、おめでとうございます。自然豊かな西宮市の象徴・甲山にある甲山湿原。湿原の三種の神器とされる昆虫「ハッチョウトンボ、ヒメヒカゲ、ヒメタイコウチ」が揃って生息していた日本で唯一の湿原です。しかしここ10年ほど、前2種の姿が見当たりません。手を加えないことが自然保護との思いが土台にあり、気がつけば、湿原に樹が茂って日当たりが悪くなり、水も枯れ、湿原らしさを失ったのが原因の1つです。市が市民を巻き込んで湿原回復事業に取り組み始めたところ、湿原植物のカキランやウメバチソウなどが勢いを取り戻し始めました。サギソウやトキソウ、先の昆虫2種も、再び姿を現すかもと期待が膨らみます。自然環境は放置すれば一定方向に遷移し、単一化します。多様な生き物の暮らしには、各々に適した多様な環境が必要です。湿原回復事業のように、今後は地域に目標を立て、意図的に維持・管理することが重要になるでしょう。



西宮自然保護協会
会長
三宅 隆三 氏